

学校アドバイザー通信 No.2

平成29年7月25日（教育委員会学校教育課学校アドバイザー）

おかげさまで1学期中にすべての学校を訪問させていただくことができました。校長先生が熱い思いをもって目の前の課題に真摯に向き合い最善を尽くしている姿を拝見し、トップ自らが誠意とスピード感をもって動くことの大切さを再確認しました。

「これぐらいのことはよくあることだ。」 「もう少し様子を見てからにしよう。」
「このぶんどと大事にはならないだろう。」 「今までもこれぐらいは大丈夫だった。」
「その後何も言ってこないからたぶん。」 「相手が大きさに騒ぎすぎているんだ。」

つい自分に言い訳してしまう言葉は、全くありませんでした。

児童生徒にとっても校長先生をはじめ職員の皆様にとっても、有意義で事故のない夏季休業となることをお祈りします。

★ご覧になっていますか？ 喜多方市教育ポータルサイト ★

- 情報の多くをインターネットから得ることが当たり前になってきている昨今。保護者をはじめ多くの市民も「喜多方市教育ポータルサイト」を閲覧しています。私自身もよく閲覧しています。現職時代は、毎日閲覧して自分の学校の情報発信の仕方を振り返ったり、他校の発信方法や内容を参考にさせていただいたりしていました。また、会津若松市の「あいづっこウェブ」も参考になるのでよく閲覧していました。その中で感じていることを、保護者や市民目線になって書いてみます。
 - うちの学校は、活動の様子をタイムリーにアップしてくれるのでうれしいよ。
 - 活動の様子がわかると安心だね。できることがあれば応援したくなるよ。
 - 学校の教育方針や学校だよりも掲載されるから、その都度よく理解できるよ。
 - 遠くにいる祖父母も見ていて、孫の様子がわかると好評だよ。
 - 学校によって情報発信の内容や回数がずいぶん違うと言われたよ。
 - 写真の画質や大きさは、個人情報として配慮されているのか不安な時もあるよ。
 - 誰がアップしているのかな。一人でやっているなら大変だね。
- 喜多方市教育ポータルサイトは、市内全ての学校のホームページを閲覧できるため、学校間の温度差をできるだけ少なくできたらと私も感じています。また、校長先生や教頭先生あるいは情報担当者一人に負担がかからないよう、複数人がアップの仕方を習得し分担していくことも必要だと思っています。
- 夏季休業中にじっくりと喜多方市教育ポータルサイトをご覧になって、第2学期の作戦を立ててみてはいかがでしょうか。まずは、校内での共通理解と研修が必要だと思いますが。
- 夏季休業中も時折、学校の様子、児童生徒の様子や先生方の研修の様子などをアップしたら、「学校は夏休み中も頑張ってるんだ。」と保護者や市民に伝わりますね。